

# 三勲小だより

令和元年12月11日(水)



## <能楽発表会in後楽園>

11月7日(木)は後楽園での能楽発表会でした。今年には能の学習を始めて20年目の節目の年でした。

当日はよいお天気に恵まれ、たくさんの保護者の方、地域の方にお越しいただき、13時から本番が始まりました。舞台裏では少し緊張した面持ちだった6年生の子どもたちも、舞台に立つと本当に堂々とした態度でお腹から張りのある声を出し、尽きることのないめでたさを祝った能「猩々(しょうじょう)」を見事に演じることができました。終わった後の子どもたちの顔は、自分の力を出し切ったという満足感にあふれていました。



能の学習、そして当日の発表を通じて、子どもたちは、能楽の素晴らしさ、伝統文化を受け継いでいくことの大切さを学んだことだと思います。立派に演じきった子どもたちを私は誇りに思います。

保護者の皆様からは、「能という伝統文化をプロの方から学んだという貴重な経験は今後の子どもの人生を豊かにしていくことだと思う。」「こつこつと練習を重ねて新しいことにチャレンジする姿に胸を打たれた。」「みんなと一つのことを創り上げていくとても貴重な経験だったと思う。」「後楽園の格式高い能舞台で伝統文化の能を発表した6年生の頑張りに感動した。」「子どもだけでなく保護者も日本の伝統文化を学ぶことができるよい機会となった。」などたくさんの感想をお寄せいただきました。衣装の準備や着付け、会場準備・運営・片付けなど保護者の皆様のご理解とご協力がなければこのような学習はできなかったと思います。本当にお世話になりました。また、終わってから多くの方が袴の補修や整理をしてくださいました。ありがとうございました。

また、地域の皆さんにも、様々な面でご協力いただきました。20年もの長い間続けることができたのも、変わらないご支援のお陰です。心から感謝申し上げます。

## <学習発表会>

能の発表会に続き、11月9日(土)は学習発表会でした。

2年生と4年生は教室でグループに分かれての教科等の発表や全員での合奏や斉唱を行いました。どのクラスも学習したことをうまくまとめて上手に発表したり楽しく演奏したりしていました。よく工夫された内容で、友達やクラスのまとまりが感じられました。

また、1年生、3年生、5年生は体育館で学年合同での音楽発表を行いました。どの学年も本当によく練習しており、よい音を創り上げようという気持ちが感じられる発表でした。

子どもたちは、自分たちが学んだことを分かりやすく人に伝えるための発表の仕方やそれに向けて協力することの大切さ、一人一人が自分の役割を果たすだけでなく友達と声や音、心を合わせることによって素晴らしい音楽ができていくことなど、多くのことを学ぶことができました。この学びを今後の学習・生活に生かして欲しいと思います。

